

『色のついたさら砂が固まった!何ができる?』 5歳児 9月 伏見こども園

エピソード

遊びの振り返りで「さら砂に色をつけたい」という思いから、さら砂の色付けが始まりました。さら砂に絵の具を混ぜるだけでは、全体に色はつかず「水を混ぜたらいいんじゃない?」と少しずつ水を混ぜてみると、さら砂全体に色がつきました。「色がついた!」と喜び、次々と色をつけて楽しんでいました。数日、置いておいたさら砂を見てみると、小さな塊やカップの形そのまま固まっていました。「カチカチになってる!」「水を混ぜたらサラサラにはならない」「水が多かったんじゃない?」と気付いたことを話していました。カチカチに固まった色つきのさら砂は、カップからポロっときれいに取れ、少し力を加えるとクッキーのようにパキッと割れました。その日の振り返りでは「やっぱり水を混ぜるとさら砂は固まる」「すりこ木棒でつぶしたらさら砂に戻るかも」「固まったさら砂はクッキーみたいだったから、洗濯糊で塊をくっつけたらケーキみたいになると思うからやってみよう」と予想し、試してみることにしました。「ケーキみたいに飾りつけしよう」と、さら砂の塊に粉の洗濯糊を振りかけ、水を少しかけたあと、色つきのさら砂をのせてみました。すると、洗濯糊やさら砂が水を吸い、溶けてトロっと崩れてきました。「なんか混ざっちゃった」「トロトロになってきた」と、予想通りにはならなくてもさら砂の変化に面白さを感じていました。その後も「もう一回つくってみよう」と、色つきのさら砂づくりが続いています。

子どもの育ちや学び

絵の具だけでは、さら砂がダマになり全体に色がつかず、水を混ぜたら混ざるのではないかと、予想して試す

さら砂が固まったのはなぜか、気付いたことや考えたことを伝え合う

絵の具だけだと混ざらない水をちよつとずつ混ぜてみよう



水が多かったから固まっちゃった水を混ぜたらサラサラにはならないね

予想とは違う結果にも驚きや面白さを感じ、「やってみよう」「もっと試したい」ことを見つけ、遊びへの意欲が高まる

これまでの経験を活かして考えたり、素材や用具を選んだりして使う



カップからきれいに取れた!割れたらクッキーみたい!

洗濯糊でさら砂の塊をくっつけられるかな?



保育者の思い

・「さら砂に色をつけたい」という思いから、どうすれば色がつけられるか、どんな道具や素材を使えばいいか、これまでの経験や予想を活かし、思いの実現に向けて考えたり試したりしてほしいと思いました。
・さら砂の状態が予想通りではなかったときでも、また新たな面白さを感じ、友達と気付きや思いを出し合って繰り返し楽しめるよう、試すことができる用具や素材をすぐに使えるようにしていました。

家庭だったら

・さら砂づくりは子ども達にとって身近な遊びです。遠くから見るといつも同じように見えることでも、子ども達のつぶやきや思いを聞いてみると、新たな思いや面白さを感じているかもしれませんね。